

# 鳥信 WEB 版 2021 年 05 月号

## <筑後エリア>

\*2月28日 ギンムクドリ\*十数羽 大牟田地区 石橋(信)

ギンムクドリという珍しい鳥が出ましたが、数日でいなくなりました。



▲ギンムクドリ(雌) 撮影：中嶋秀利

\*3月9日 メジロガモ\*♂1 昭和開調整池 石橋(信)

16:40分頃大牟田の昭和開調整池へ行きました。カモの中にアレ?と思うのが居ました。



▲メジロガモ(雄) 撮影：石橋(信)

## \*3月9日 マナヅル・柳川市 有明新報社 柳川地方総局より

撮影日は3月9日の午後3時15分ごろで、撮影地は住宅街の中にある畠、及び水路です。この地域は、有明海に注ぐ沖端川に近い地域で、住宅地と農地が混在するエリアです。周囲に仲間の鳥の姿はなく、この1羽だけでした。越冬から帰る途中にはぐれたのでしょうか。



▲マナヅル 撮影・提供：有明新報社 柳川地方総局

注)本件は2021年3月11日付け有明新報に掲載されました。

24年11月24日第三種郵便物認可

第22280号 (日刊)

大蛇山描いてシャッター彩る 2面  
仮面ライダーも催事祈願祭に 4面  
九州新幹線利用者が7万人増 5面  
有明地域でも公立高一般入試 5面  
荒尾消防署に新しい救急車配備 5面

**有明新報**  
THE ARIAKE SHIMPO

統合版

2021年(令和3年)  
3月11日  
木曜日

救急指定  
SEIWA KAI 日本医療機能評価機構認定病院  
**長田病院**  
内科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科  
糖尿病内科・リハビリテーション科・緩和ケア内科  
柳川市下宮永町523-1 TEL(0944)72-3501

柳川市の昭代地区に現  
絶滅危惧種のマナヅルが1  
羽、飛来しているのが発見  
された。煙や水路で虫や草  
を食べながら、旅の途中に一  
休み。  
柳川で旅の一休み?

絶滅危惧種 優雅なマナヅル飛来



柳川に飛来したマナヅル



各分団からの情報を本部で集約する団員

令和2年7月豪雨では市内でも大きな被害が出た教訓を生かし、情報を「見える化」して共有することを、災害時の情報収集能力向上を図ることが目的。訓練ではマップマッチュードで、最大震度7強の地震を想定。団員たちは所属分団の格納庫に集まりながら、地域の被雪状況などを情報伝達手順を確認した。

撮影。分団長に報告已らず、無料通信アプリ「LINE」を使って本部に画像や位置情報を送信した。本部では各分団の格納庫や車両、消防栓が使える場所を確認。報告された被雪状況や氷河については地図やホワイトボードに書き込んだ。「災害時には消防団と消

「見える化」で情報共有 東日本大震災から10年

**大地震想定し伝達訓練**

大牟田市消防団

たすまいに、住民たちが珍の松富士将和さんによる  
た。 (牛島亮介)

### \*3月13日 花立山（城山公園）の野鳥 野田(美)

城山公園の堤は冬の間、水を落としていましたが、3月になって水が戻り、カモが見られるようになりました。カルガモ 11、ハシビロガモ♂10、♀8、キンクロハジロ♂3、♀3にカイツブリ2も確認できました。いつもは城山公園内の池にいるアヒルも、カルガモの群れに交じって堤で泳いでいました。

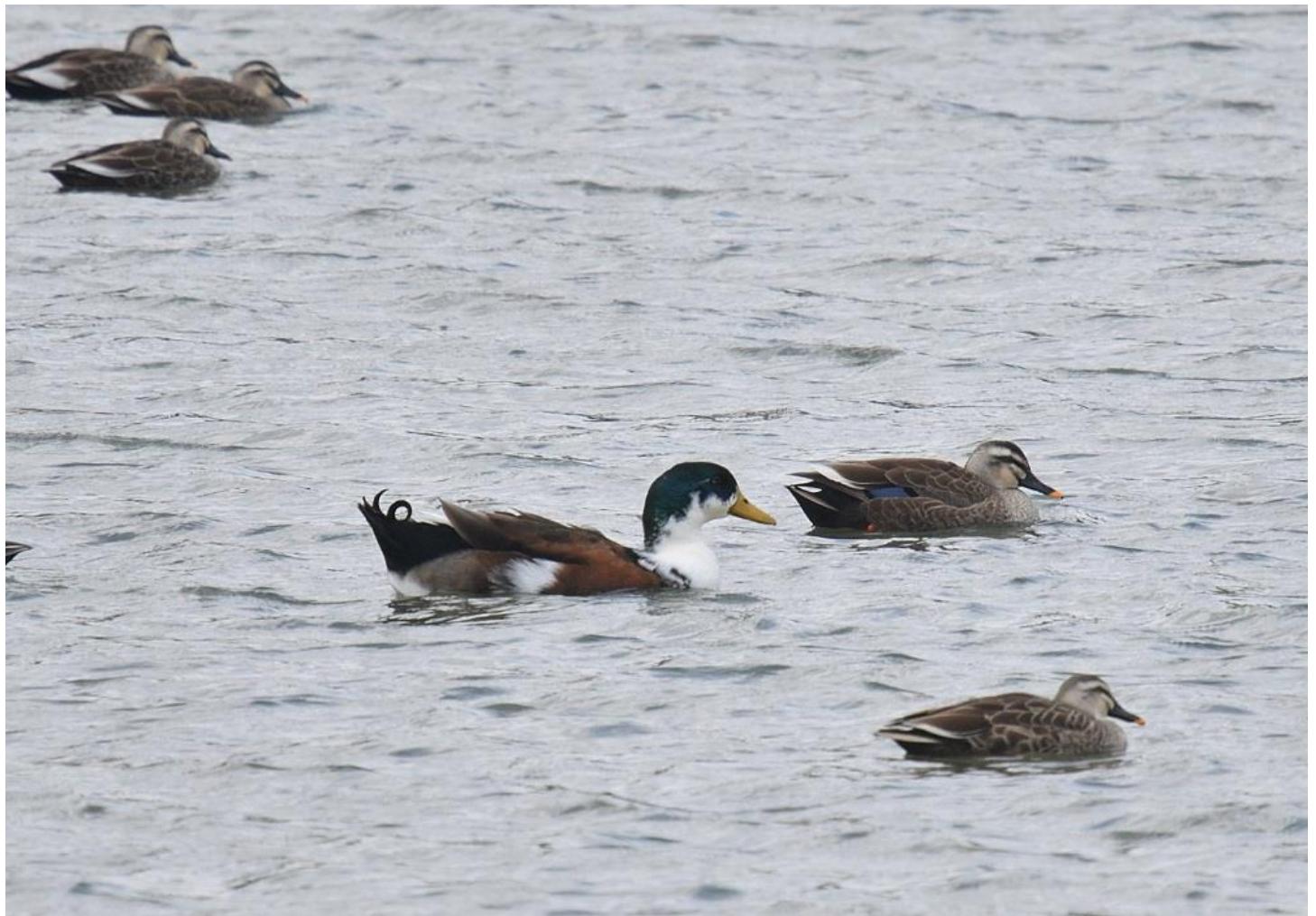
ジョウビタキ♂が近くまで寄ってくれましたので、菜の花をバックに写したつもりですが、菜の花がボケ過ぎですね。つばみが大きく膨らんできたサクラを見ながら堤の周囲を周っていると、マヒワの♂が一羽だけ飛んできて、近くの枝に止まってくれました。カワラヒワやモズ、ホオジロもサクラの枝に止まっていましたので、来週くらいはサクラの花と鳥の絡みが見られそうです。



▲ジョウビタキ雄 撮影：野田(美)



▲マヒワ 撮影：野田(美)



▲アヒル 撮影：野田(美)

\*3月14日 ツバメ\*初認 松富士将和

わたしの初認は、14日(日)の朝で、国分の交差点の電線に1羽止まっていました。  
未だ、家の周りでは見ていませんが、間もなくかな・・・です。

\*3月15日 ヤナギに集まる野鳥・筑後広域公園 江口浩喜

筑後広域公園内にはヤナギの花が咲いていて、ヒヨドリやマヒワ、コイカルたちがおいしそうに花を食べていました。以前、ツリスガラも食べていたのを見たことがあります。



▲マヒワ 撮影：江口浩喜



▲ヒヨドリ 撮影：江口浩喜



▲コイカル 撮影：江口浩喜

### \*3月21日 筑後広域公園の野鳥 江口浩喜

10時過ぎには雨が上がったので、筑後広域公園に行ってみました。

コイカルは今日も確認できたので、探鳥会が中止となり残念でした。

他にアマツバメ1羽が上空を飛び回っていました。ミヤマホオジロも確認しました。



▲ミヤマホオジロ 撮影：江口浩喜

### \*3月22日 アリスイ\*1など・筑後市筑後広域公園 江口浩喜

いつものコースで園内を回まわっていると、木の後ろに鳥の頭がチラチラと。コゲラかなと思い、反対側にそっと移動してみると、何とアリスイでした。その距離5m、じっくり写真を撮らせてくれました。公園内でアリスイの情報は聞いていたので、ずっとみたいと思っていました。早起きは三文の徳と言いますが、その言葉通りでした。その他、メジロ、ヒバリもいました。



▲アリスイ 撮影：江口浩喜



▲メジロ 撮影：江口浩喜



▲ヒバリ 撮影：江口浩喜

### \*3月28日 筑後広域公園の野鳥 江口浩喜

午前中は天気も良く、桜も満開で、桜の花に集まる鳥たちを撮影してきました。

スズメ、ヒヨドリ、メジロ、ニュウナイスズメが花を求めて集まっていました。

ヒヨドリは、嘴が花粉で黄色くなっていました。ニュウナイスズメは20羽前後いました。また、ツリスガラがガマの穂をしきりに食べていました。



▲ニュウナイスズメ(雌) 撮影：江口浩喜



▲ニュウナイスズメ(雄) 撮影：江口浩喜



▲スズメ 撮影：江口浩喜



▲ヒヨドリ 撮影：江口浩喜



▲ツリスガラ 撮影：江口浩喜

\*4月2日 クロジ\*雄、雌・清水山 石橋(信)

清水山に探鳥に行きました。クロジの雄と雌がいました。



▲クロジ(雄) 撮影：石橋(信)



▲クロジ(雌) 撮影：石橋(信)

## <近隣エリア>

### \* 3月 27日 釧路岳から日田市へ 野田(美)

大分に行く用事がありましたので、杣の里溪流公園から釧路岳の脇を通る車道を日田市に抜けてみました。

時間がなかったので、ほぼ車窓からの探鳥でしたが、まだ葉が茂っていない青空の下、あちこちでミソサザイの美声が響き、とても気持ちがよかったです。シジュウカラ、ヤマガラのさえずりに交じって、ヒガラの早口のツッピン、ツッピンが聞こえ、梢の高いところでしきりに餌を探していました。葉の茂っていないこの時期なら、車道からヒガラをゆっくり観察できます。そのほか、イカルやソウシチョウのさえずりも聞こえました。

ただ、杣の里溪流公園から上の車道は、離合できない細い道が続き、ところどころで路上に石が落ちていたりしますので、通行の際は十分注意が必要です。

日田市に抜けて大山ダムの駐車場のところで、イワツバメ十数羽が近い場所で飛び続けていました。飛び方がランダムで、飛翔も早いので、フレーミングとフォーカスが追いつきません。



▲ヒガラ 撮影：野田(美)



▲イワツバメ 撮影：野田(美)

\* 4月 10日 山神ダム(筑紫野市)の夏鳥 野田(美)

大阪市や福岡市でオオルリが確認されたみたいなので、「そろそろかな」と思って山神ダムに行ってきました。

ソウシチョウがいたるところで飛び回り、大きな声で囁いて他の鳥の声をかき消すほどでしたが、なんとかオオルリ♂1、キビタキ♂1を確認できました。若葉の中で見る夏鳥は清々しいものがありますね。山神ダムは来週くらいからがピークでしょうか。



▲キビタキ 撮影：野田(美)

**<その他の地域>**

\* 3月 16日 サシバの春の渡り・沖縄 川口昌尚

仕事で沖縄本島に来ています。複数羽のサシバを確認しました。

沖縄ですが、渡りのサシバは今年の初認です。1週間には九州にも到達することでしょう。